

デジタル音声分配器

DDA-70AES

DIGITAL AUDIO

DISTRIBUTOR

取扱説明書

必ずお読みください！

ビデオトロン株式会社

この製品を安全にご使用いただくために



警告

誤った取扱いをすると死亡または重傷、火災など重大な結果を招く恐れがあります。

1、電源プラグ、コードは

- ・指定された電源電圧(AC100V 50/60Hz)以外では使用しないでください。
- ・AC 電源(室内電源)の容量を超えて機械を接続し長時間使用すると火災の原因になります。
- ・差込みは確実に。ほこりの付着やゆるみは危険です。
- ・濡れた手でプラグの抜き差しを行わないでください。
- ・抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを持って引っ張らないでください。
- ・コードは他の機器の電源ケーブルや他のケーブル等にかませないでください。
- ・コードの上に重い物を載せないでください。電源がショートし火災の原因になります。
- ・機械の取り外しや清掃時等は必ず機械の電源スイッチを OFF にしてからプラグを抜いてください。

2、本体が熱くなったら、焦げ臭いにおいがしたら

- ・すぐに電源スイッチを切ってください。ただし、電源回路上、切れない場合があります。その時は電源プラグを正しく抜いてください。機械の保護回路により電源が切れた場合、あるいはブザーによる警報音がした場合にはすぐに電源スイッチを切るか、電源プラグを抜いてください。
- ・上下に設置されている機械の電源スイッチまたはメインのブレーカーを切ってください。
- ・空調設備を確認してください。
- ・しばらく、手や体を触れないでください。ファンの停止が考えられます。設置前にファンの取り付け場所を確認しておきファンが停止していないか確認をしてください。5年に一度はファンの交換をおすすめします。
- ・機械の通風孔をふさぐような設置をしないでください。熱がこもり火災の原因になります。
- ・消火器は必ず1本マシナールームに設置し緊急の場合に取り扱えるようにしてください。
- ・弊社にすぐ連絡ください。

3、機械の近くでは飲食やタバコ、火気を取り扱うことは絶対に行わないでください。

- ・特にタバコ、火気を取り扱うと電気部品に引火し火災の原因になります。
- ・機械の近く、またはマシナールーム等の密閉された室内で可燃性ガスを使用すると引火し火災の原因になります。
- ・コーヒーやアルコール類が電気部品にかかりますと危険です。

4、修理等は、ご自分で勝手に行わないでください。

下記のあやまちにより部品が発火し火災の原因になります。

- ・部品の取り付け方法(極性の逆等)を誤ると危険です。
- ・電源が入っている時に行くと危険です。
- ・規格の異なる部品の交換は危険です。

5、その他

- ・長期に渡ってご使用にならない時は電源スイッチを切り、安全のため電源プラグを抜いてください。
- ・重量のある機械は1人で持たないでください。最低2人でかかえてください。腰を痛めるなど、けがのもとになります。
- ・ファンが回っている時は手でさわらないでください。必ず停止していることを確かめてから行ってください。
- ・車載して使用する時は確実に固定してください。転倒し、けがの原因になります。
- ・本体のラックマウントおよびラックの固定はしっかり建物に固定してください。地震などによる災害時危険です。

また、地震の時は避難の状況によりブレーカーを切るか、火災に結び付かない適切な処置および行動を取ってください。そのためには日頃、防災対策の訓練を行っておいてください。

- ・機械内部に金属や導電性の異物を入れないでください。回路が短絡して火災の原因になります。
- ・周辺の機材に異常が発生した場合にも本機の電源スイッチを切るか電源プラグを抜いてください。



注意

誤った取扱いをすると機械や財産の損害など重大な結果を招く恐れがあります。

1、操作卓の上では飲食やタバコは御遠慮ください。

コーヒーなどを操作器内にこぼしスイッチや部品の接触不良になります。

2、機械の持ち運びに注意してください。

落下等による衝撃は機械の故障の原因になります。

また、足元に落としたりしますと骨折等けがの原因になります。

3、フロッピーディスクやMOディスクを取り扱う製品については

- ・規格に合わないディスクの使用はドライブの故障の原因になります。
- マニュアルに記載されている規格の製品をご使用ください。
- ・長期に渡り性能を維持するために月に一回程度クリーニングキットでドライブおよびMOディスクをクリーニングしてください。
 - ・フィルターが付いている製品はフィルターの清掃を行ってください。
- 通風孔がふさがり機械の誤動作および温度上昇による火災の原因になります。
- ・強い磁場にかかる場所に置いたり近づけたりしないでください。内部データーに影響を及ぼす場合があります。
 - ・湿気やほこりの多い場所での使用は避けてください。故障の原因になります。
 - ・大切なデーターはバックアップを取ることをおすすめします。

●定期的なお手入れをおすすめします。

- ・ほこりや異物等の混入により接触不良や部品の故障が発生します。
- ・お手入れの際は必ず電源を切ってプラグを抜いてから行ってください。
- ・正面パネルから、または通風孔からのほこり、本体、操作器内部の異物等の清掃。
- ・ファンのほこりの清掃
- ・カードエッジコネクタタイプの基板はコネクタの清掃を一ヶ月に一度は行ってください。

また、電解コンデンサー、バッテリー他、長期使用劣化部品等は事故の原因につながります。

安心してご使用していただくために定期的な(5年に一度)オーバーホール点検をおすすめします。

期間、費用等につきましては弊社までお問い合わせください。

**上記現象以外でも故障かなと思われた場合は弊社にご連絡ください。

☆連絡先……ビデオトロン株式会社

〒193-0835 東京都八王子市千人町2-17-16

TEL 042-666-6329

FAX 042-666-6330

受付時間 8:30～17:00

E-Mail cs@videotron.co.jp

◎土曜・日曜・祝祭日の連絡先

留守番電話 042-666-6311

緊急時 ** 090-3230-3507

受付時間 9:00～17:00

**携帯電話の為、通話に障害を起こす場合がありますので、あらかじめご了承ください。

..... 目 次

この製品を安全にご使用いただくために.....	I
1. 概 説.....	1
2. 機能チェック	1
1. 構 成.....	1
2. 筐体への取り付け	2
3. オーディオケーブルの取り付け方.....	2
4. POWER ON までの手順.....	2
5. 基本動作チェック	2
3. 各部の名称と働き	3
1. メインモジュール正面／コネクタモジュール.....	3
4. 操作方法.....	4
5. トラブルシューティング	4
6. 仕 様.....	5
1.定 格.....	5
2.性 能.....	5
7. ブロック図.....	6

1. 概 説

DDA-70AESは110Ω平衡ターミナル、または75ΩBNCのAES/EBUデジタルオーディオ信号を6分配する装置です。サンプリング周波数は32k/44k/48kHzに対応し、自動でリクロックします。

《特 長》

- ・オーディオ信号は平衡ターミナル、またはBNCのAES/EBUデジタルオーディオに対応しています。※1
- ・自動リクロックを内蔵しています。
- ・サンプリング周波数(32k/44k/48kHz)は入力信号に応じ、自動で切り替わります。

※1 購入時に、平衡ターミナル型かBNC型のどちらかを選択できます。

2. 機能チェック

1. 構 成

番号	品名	型名・規格	数量	記事
1	デジタル音声分配器	DDA-70AES	1	
2	コネクターモジュール		1	平衡ターミナル型またはBNC型※1
3	取扱説明書		1	本書

※1 購入時に、平衡ターミナル型かBNC型のどちらかを選択できます。

(1)メインモジュール

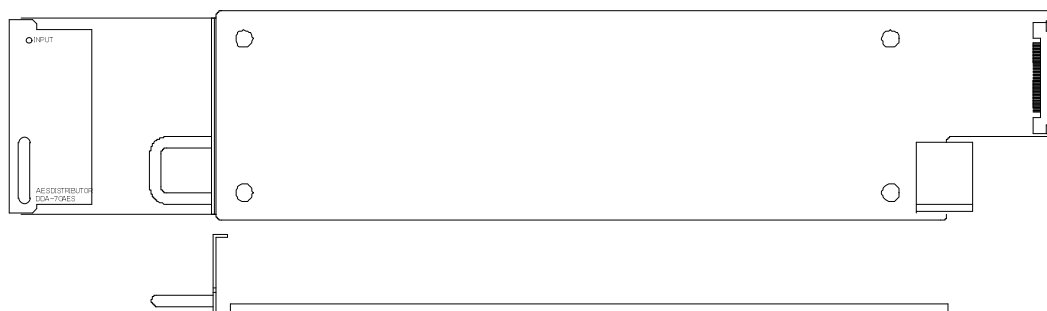
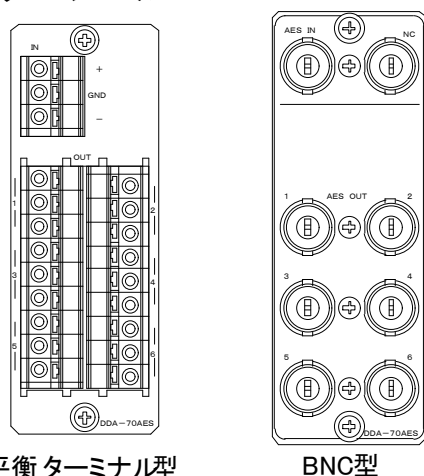


図1.メインモジュール

(2)コネクターモジュール



平衡ターミナル型

BNC型

図2.コネクターモジュール

※購入時に、平衡ターミナル型か、BNC型のどちらかを選択できます。

2. 筐体への取り付け

ご使用の際には、コネクタモジュール及びメインモジュールを筐体に取り付けてください。筐体はVbus-70Bシリーズのいずれにも対応します。実装方法については「Vbus-70Bシリーズ取扱説明書」を参照してください。

3. オーディオケーブルの取り付け方

平衡ターミナル型のコネクタモジュールをご使用される場合、音声信号の接続は先バラの平衡ケーブルを使用します。平衡ケーブルの接続方法は、先端が2mm幅のマイナスドライバーで図中のロックボタンを押しながら、ケーブルを挿入し、ドライバーを離します。ケーブルは、被覆を10mm剥がしたものをご使用ください。

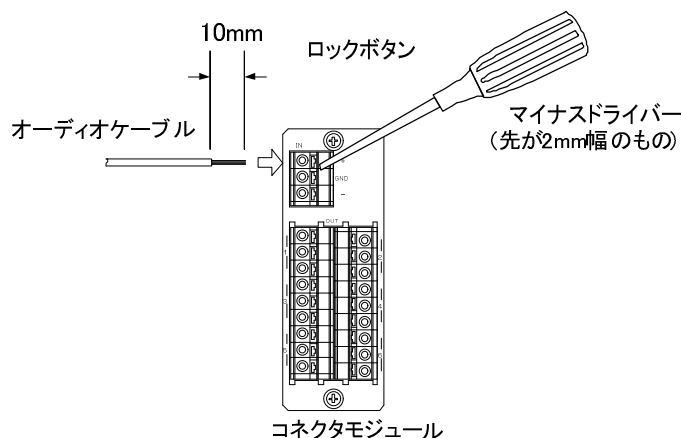


図3.オーディオケーブルの取り付け方

4. POWER ON までの手順

- (1) メインモジュール及びコネクタモジュールを筐体へ正しくセットします。
- (2) 筐体の電源プラグをAC100Vのコンセントに接続します。
- (3) コネクタモジュールのINに平衡ターミナル、またはBNCのAES/EBU信号を接続します。
- (4) コネクタモジュールのOUTをAES/EBU入力対応のモニタースピーカーなどに接続します。
- (5) 筐体の電源スイッチを投入すると、筐体のパワーランプが点灯します。

5. 基本動作チェック

下記の操作で本機が正常に動作していることをチェックします。

正常に動作しない場合は、「5.トラブルシューティング」を参照してください。

オーディオケーブルの接続方法は、「2.3.オーディオケーブルの取り付け方」を参考にしてください。

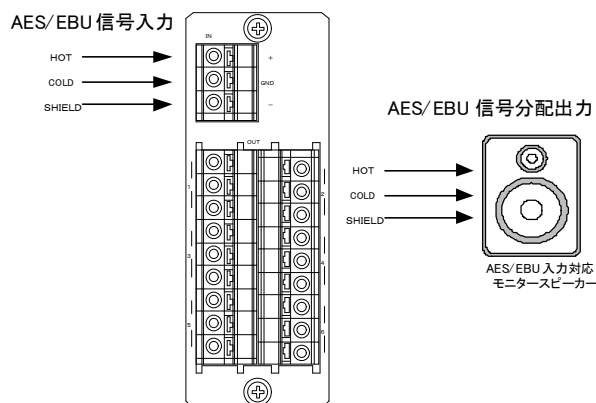


図4.基本動作チェック

- (1) 平衡ターミナルまたはBNCのAES/EBU信号をコネクタモジュールのINに入力します。
- (2) コネクタモジュールのOUT1～6の何れかをAES/EBU入力対応のモニタースピーカーに接続します。
- (3) AES/EBU信号が正常に分配されていることを確認します。

3. 各部の名称と働き

1. メインモジュール正面／コネクタモジュール

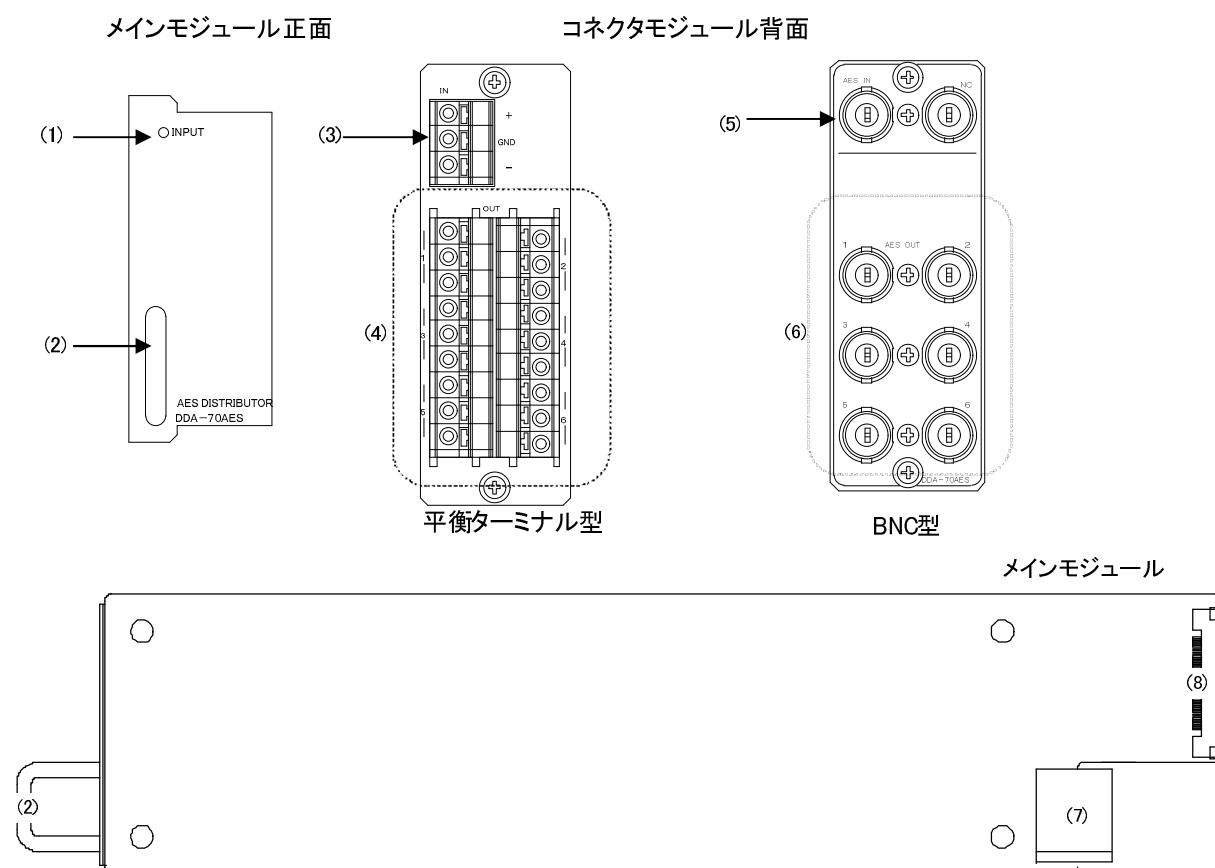


図5.各部の名称

(1) INPUTランプ

INコネクタにAES/EBU信号が入力されると緑色に点灯します。

(2) 取手

筐体との着脱を行う際はこの部分を持ちます。本モジュールはホットスワップに対応しております。

(3) IN (110Ω 平衡ターミナル、AES/EBU信号入力コネクタ)

平衡ターミナルのAES/EBU信号を入力します。HOT、COLD、SHIELDの入力があります。

32k/44k/48kHzのサンプリング周波数のAES/EBU信号に対応しており、自動で切り替わります。

オーディオケーブルの接続方法は、「2.3.オーディオケーブルの取り付け方」を参考にして下さい。

(4) OUT1～6 (110Ω 平衡ターミナル、AES/EBU信号分配出力コネクタ)

平衡のAES/EBU信号を出力します。HOT、COLD、SHIELDの出力があります。オーディオケーブルの接続方法は、「2.3.オーディオケーブルの取り付け方」を参考にして下さい。

(5) IN (75Ω BNC、AES/EBU信号入力コネクタ)

BNCのAES/EBU信号を入力します。

32k/44k/48kHzのサンプリング周波数のAES/EBU信号に対応しており、自動で切り替わります。

(6)OUT1～6 (75Ω BNC、AES/EBU信号分配出力コネクタ)

BNCのAES/EBU信号を出力します。

(7)筐体接続部

筐体内部の基板に接続されるコネクタです。

(8)コネクタモジュール接続部

コネクタモジュールに接続されるコネクタです。

4. 操作方法

本機は32k/44k/48kHzのサンプリング周波数のAES/EBU信号に対応しており、自動で切り替わります。特に設定はありません。平衡ターミナル型のコネクタモジュールをご使用される場合、入出力インピーダンスは110Ωですので、使用するケーブルインピーダンスも110Ωのものをご使用ください。

ホットスワップにも対応しております。

5. トラブルシューティング

トラブルが発生した場合の対処方法です。

(文中の→は対処方法を示しています)

現象 電源が入らない。

原因 ・本体正面の電源スイッチはON側になっていますか？

・本体の電源ケーブルのプラグはコンセントに挿入されていますか？

・本体のヒューズは切れていませんか？

→もし交換してすぐにヒューズが切れるようであれば、直ちに使用を中止し、弊社へご連絡ください。

現象 音声入力信号が正常に分配されない。

原因 ・入力信号が本製品に正しく入力されていますか？INPUTランプは点灯していますか？

・出力はモニタースピーカ等に正しく接続されていますか？

・HOT、COLD、SHIELDの接続に誤りはありませんか？(平衡ターミナル型コネクタモジュールの場合)

・オーディオケーブルの被覆が短く、接触不良を起こしていませんか？(ターミナル型コネクタモジュールの場合)

・モジュールは確実に筐体に挿入されていますか？

※弊社の連絡先は、「この製品を安全にお使いいただくために」の項を参照してください。

6. 仕様

1. 定格

入力信号

平衡ターミナル型

・IN	AES3-1992 2-7V _{p-p} /110Ω 平衡ツイストペア・プッシュロック端子 1系統
-----	---

BNC型

・IN	SMPTE 276M準拠、0.3-3V _{p-p} /75Ω、BNC 1系統
-----	---

出力信号

平衡ターミナル型

・OUT 1~6	AES3-1992 2.0V _{p-p} /110Ω 平衡ツイストペア・プッシュロック端子 各1系統
----------	--

BNC型

・OUT	SMPTE 276M準拠、1V _{p-p} ±10%/75Ω、BNC 1系統
------	---

使用温度	0~40℃
------	-------

消費電力	2.75VA (5V,0.55A)
------	-------------------

2. 性能

入力特性

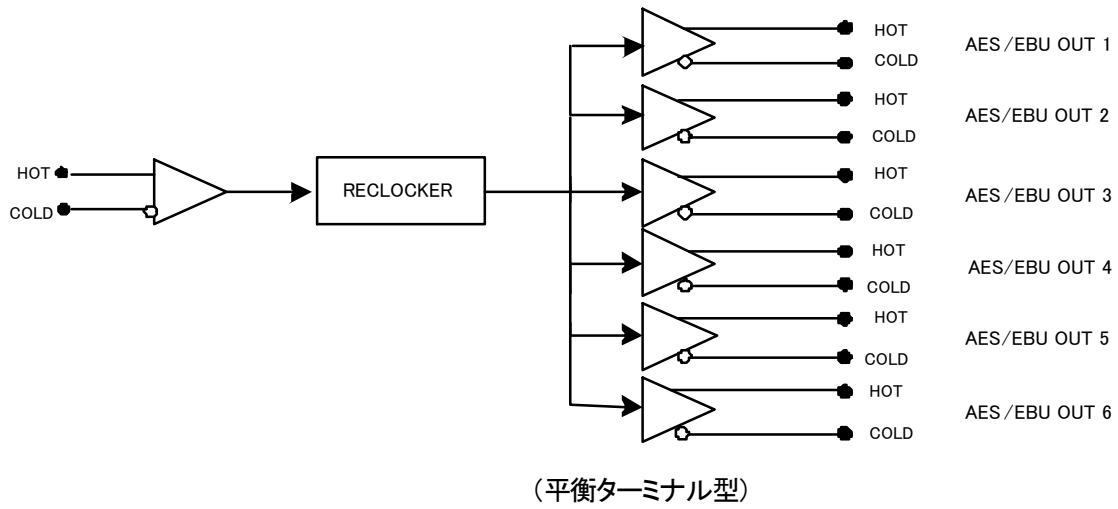
・IN	
分解能	24bit
サンプリング周波数	32/44/48kHz
入力信号振幅(平衡ターミナル型)	2-7V _{p-p} /110Ω
入力信号振幅(BNC型)	0.3-3V _{p-p} /75Ω

出力特性

・OUT 1~6	
分解能	24bit
サンプリング周波数	32/44/48kHz
出力信号振幅(平衡ターミナル型)	2.0V _{p-p} ±10%/110Ω
出力信号振幅(BNC型)	1V _{p-p} ±10%/75Ω

注 外観及び仕様は変更することがあります。

7. ブロック図



御使用各位 殿

ビデオトロン株式会社

製造技術部

緊急時の連絡先について

日頃は、当社の製品をご使用賜わりまして誠にありがとうございます。
ご使用中の製品が故障する等の緊急時には、下記へご連絡いただければ適切な処置を取りますので宜しくお願い申し上げます。

記

◎営業日の連絡先

ビデオトロン株式会社 製造技術部

〒193-0835 東京都八王子市千人町2-17-16

TEL 042-666-6329

FAX 042-666-6330

受付時間 8:30～17:00

e-mail cs@videotron.co.jp

◎土曜・日曜・祝祭日の連絡先

留守番電話 042-666-6311

緊急時 090-3230-3507

受付時間 9:00～17:00

※携帯電話の為、通話に障害を起こす場合がありますので、あらかじめご了承ください。

無断転写禁止

- ・このファイルの著作権はビデオtron株式会社にあります。
- ・このファイルに含まれる文書および図版の流用を禁止します。